

『福岡県ワンヘルス推進基本条例』を制定しました。

昨年発生した「新型コロナウイルス感染症」は、人と動物双方に感染する人獣共通感染症の一つです。人と動物の健康並びに環境の健康（良好な自然環境の保全状況）は、密接に関連し合う一体のものであることから、医師会と獣医師会が連携し、「人と動物の健康、そして環境の健康を一体のものとして守る」という『ワンヘルス』の理念を提唱し、その実現に取り組んできたところです。

福岡県議会では、2020年「6月定例会」で、条例制定を含めた「人獣共通感染症への対応力の強化に関する決議」を議決しました。そして、これを受け、「福岡県議会議員提案政策条例検討会議」において、ワンヘルスの実践を進めるための条例制定に向けて、15回におよぶ会議を開催し、検討を重ねてきました。

その後、県民の方々からパブリックコメントも頂き、熟議を重ねた結果、議員提案により2020年12月18日の「12月定例会」閉会日において『福岡県ワンヘルス推進基本条例』を可決・成立しました。なお、公布は本年1月5日となっています。

『福岡県ワンヘルス推進基本条例』

<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/pdf/onehealth.pdf>

【引き続き皆様からの寄付をお願いします】

1. 『令和2年7月豪雨災害』義援金の募集期間を延長します。

昨年7月の『令和2年7月豪雨災害』では、県内において多くの住家被害が発生しています。県では「令和2年7月豪雨災害義援金」の募集期間を2021年3月31日まで延長することとしました。引き続きのご協力をお願い致します。

○金融機関名・支店名：福岡銀行（0177）・県庁内支店（213）

○預金種目及び口座番号：普通預金 1214086

○口座名（漢字）：福岡県令和2年7月豪雨災害義援金

2. 医療従事者を応援するための寄附を募っています。

県では、「新型コロナウイルス感染症」に対して医療の最前線でご尽力されている医療従事者に対する「福岡県新型コロナウイルス医療従事者応援金」を設立しています。どうか、皆様のご協力をお願い致します。

○金融機関名・支店名：福岡銀行（0177）・県庁内支店（213）

○預金種目及び口座番号：普通預金 1213390

○口座名（漢字）：福岡県新型コロナウイルス医療従事者応援金

福岡県は「全国5位」の酒どころ、世界でも躍進中です！

国内の日本酒蔵の数は、清酒消費量の減少とともに年々減っていますが、それでも日本酒の酒蔵数は全国に1,400以上あります。

日本酒蔵の数は、1位：新潟県、2位：長野県、3位：兵庫県、4位：福島県、5位：福岡県（酒蔵数58蔵）で、福岡県は全国5位の酒どころです。

全国有数の酒どころ福岡県、「福岡の酒がうまい」という話は、江戸は元禄・五代将軍徳川綱吉の時代にさかのぼります。筑前の儒学者、貝原益軒は元禄末期の福岡の酒を「優良、上国の佳産に勝るもの」と評し、自ら編集した『筑前国続風土記』には元禄三年（1690年）の筑前には造り酒屋が613軒あり、隆盛していたと記しています。

昨年の『IWC(インターナショナル・ワイン・チャレンジ)2020』において、「喜多屋」(八女市)の「スパークリングクリスタル」がIWC SAKE部門「スパークリング」のカテゴリーにおいて最上位の「トロフィー」に選ばれました。

「喜多屋」は2013年には「IWC 2013 日本酒部門」の『第1位チャンピオン・サケ』も受賞しており、今回2度目の栄冠となりました。

福岡県内の銘酒（日本酒、焼酎等）を国内販売促進はもとより、世界にも輸出・販売を促進し、世界に「FUKUOKA SAKE」を大いにアピールしていきます。